

第1回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立市岡高等学校
校長名	福島秀晃

開催日時	平成30年7月3日（火）16:00～
開催場所	大阪府立市岡高等学校 2階 校長室
出席者（委員）	深野康久会長、藤田正樹委員、吉本博志委員、川口利子委員、三好浩美委員
出席者（学校）	福島秀晃校長、島和広教頭、福井勝事務長、青木一規首席、住吉稔首席、梅田立教諭、大同昌美教諭、佐藤純耶教諭、小山歩教諭
協議資料	・大阪府立市岡高等学校の状況 ・市岡高校卒業生の進路状況と入試結果 ・平成30年度 学校経営計画及び学校評価 ・平成29年度 学校経営計画及び学校評価 ・平成31年度 使用教科用図書選定理由書
議題等	
確認・報告事項 ①「教員の授業とその他の教育活動に関する意見書」について ②平成29年度進路状況について ③今年度の学校経営方針と取組みの状況について ・「学校経営計画および学校評価」について ・「平成31年度使用教科書選定」について 協議 ・部活動と学習の両立について	
協議内容・承認事項等（意見の概要）	
・部活動と学習の両立について考えたい。子どもの体力面や忙しさを踏まえて部活動をやるのが大切だが、競技によって活動時間が異なるので、生徒と教員の双方の負担につながりやすいので気をつけて欲しい。 ・部活動の外部指導員を入れる策もあるが、現実には適した人材がいないので、各校に潤沢に配置ができるのはまだ先になると思う。教員と外部指導者で上手く分担がされているよい部活動の例もある。 ・部活動の教育的効果は高く、子どもと部活をすることで生徒のことをよく知ることができる面もある。部活をしたくて高校を選ぶことも多々あるので大事にして欲しい。 ・部活に縛り付けられるのではなく他の学びがあるときには柔軟的な高校生であってほしい。生徒自身が自分で主体的に判断して行動する生徒が育てるのが市岡の理想です。 ・自習室の時間が短縮されたが、不審者進入対策で安全面を考慮するとしかたがない。 ・平成30年度の学校経営計画における「めざす学校像」・「中期的目標」に関して承認いただいた。	